



福重小学校学校だより

令和5年8月8日 第15号 文責 校長

～戦争・平和について考える～ ※平和学習を行う予定でしたが…🌀

8月9日は長崎原爆の日です。

昭和20年8月9日、アメリカと日本の戦争はその頃終りを迎えていました。アメリカ軍のB29爆撃機が、原子爆弾「ファットマン」を積み、長崎上空に飛来しました。アメリカはこれで戦争を終わりにしようと、この許されない兵器を日本に落とす計画を立てたのです。

この日の11時2分、原子爆弾は長崎上空に投下され、一瞬にして数万の人々の命が奪われました。形を残すことなく熱で溶けてしまったり、黒焦げになって亡くなったりした人の山は、まるで地獄のような光景だったといわれています。

戦争はなぜ起こってしまったのでしょうか、原子爆弾はどうして落とされてしまったのでしょうか、誰が起こしたのでしょうか。**悲しいかなそれは私たち人間の仕業です。人間の心が起こしてしまったこと**なのです。当時アメリカも日本も、お互いの利益や勝手な理由で戦争が必要だと思い違いをし、結果として何も生まない悲しみだけが残る戦争、原子爆弾の投下を引き起こしました。

私たちはたった一度の人生を、自らの意思で豊かに生き抜くことを授かり生まれてきたはずです。ですから誰一人として人の命を奪うことは許されません。罪のない人々の命を、多くの人々の思いや願い、夢や希望を一瞬にして奪う戦争、そして原子爆弾を決して許してはいけません。

まずは主としてこの点について、後日学年に応じて話をし、考えさせたいと思います。

また、身近な視点から、「戦争の種」「戦争の芽」は、私たちのすぐそこにあること、「いたずら」や「けんか」、「いじめ」「なかまはずし」「無視」などが当たることも考えさせます。

「意見や考えがあわないこと」「思い通りにならないこと」は、国と国との間でもあるし誰と誰の間にもあります。大切なことは、**相手の立場に立って考えてみること、話し合っ解決しようとすること、相手の心をわかろうとすること**です。力で抑え込もうとしたり、自分の言い分だけを通したりすると、自分の中に「戦争の種」「戦争の芽」を生んでしまいます。戦争をよしとする間違っただ心を育ててしまうことにつながります。子どもたちの周りにある問題を未然に防止したり、問題が起こった際に丁寧に指導したり、意味をよく考えさせたりしていくことで、「戦争の種」「戦争の芽」をできるだけ早期に摘み、人としての心の豊かさや人としてありたい姿について一緒に考えていく、このことが大切だと思います。子どもたちの心が新鮮で素直なうちに、平和への思いを広げていきたいと思っています。

ウクライナでの戦争はまだまだ終わりそうにありません。これからの将来、もしかして日本も戦争を目の当たりにしないとは限りません。子どもたちの**未来を大人がぶち壊すことは絶対にあってはいけません。相手をよく理解し、おかしいことややっつけてはいけないことを、心の目でみて判断し、平和について本気で考えることができる子どもたちを育てていきましょう。**

※↓集会を待つ折り鶴

今後の体育館使用について

以前学校だより11号でお知らせしましたが、体育館の防水工事に伴い、現在体育館周りに足場が高く積まれました。これから防水工



事・塗装工事と、11月いっぱい順次作業が行われます。

この間、足場付近を中心に、多少車両の通行制限がありますが、体育館の中はこれまでどおり使用できます。体育館体育もこれまでどおりです。ただ、作業の進行状況によっては一部窓が使えない場合があります。そのため、熱中症に十分注意をしながらの利用となります。ご注意ください。

しばらく不自由をおかけしますが、ご理解とご支援をいただきますようお願い致します。



◎ タイムカプセル

いよいよ十月から校舎の新築工事が始まりです。以前もお話ししていましたが、タイムカプセルがまだ未確認の年代があります。既に何年度分かはお知らせいただいたのですが、特に平成時代のものについては、問い合わせも困難で、非常に苦慮しています。そこで再度ですが、何か情報があれば学校までお知らせください。

◎ 今後の教育活動について

上記の体育館の防水・塗装工事が終了すると、本格的に運動場利用が制限され、子どもたちが過ごす空間が一気に狭められます。昼休みを伸び伸び過ごさせることができなくなります。そのため、十月以降は日課を変更し、昼休みを短くし、いつもより早い時間に下校させることを考えています。後日詳細についてお知らせしますのでお待ちください。

◎夏まつりが開催されました

8月5日(土)福重夏まつりが開催されました。暑い中でしたが、多くの皆様がお子様と一緒に楽しまれていました。一部6年生がソーラン節を披露してくれました。また、学童の子どもたちによる「万灯行列」も披露されました。どの子も表情よく頑張っていましたね！福重の宝です。



□ <学校評価について> □

義務教育の学校では、学校教育法に基づいて「学校評価」を実施するよう義務づけられています。福重小学校でも毎年実施についてご協力をいただいています。

今年度も実施予定ですが、昨今、大村市全体の取組として評価項目の見直しが図られましたので、後日、新たな学校評価の実施についてご案内します。ご理解とご協力をお願いします。

～学校における各種表彰と紹介の仕方について～

以前より本校では、子どもたちのがんばりを紹介すべく、放送等を使ってがんばった子どもたちの紹介をしています。こちらは基本的に、お子様や保護者の方、地域の方から願いがあったものについて実施するようにしています。

中には、個人的に校長先生に表彰してほしいと言ってくるお子さんもいます。大歓迎です！何かあれば一言お話しくださいね。

<台風への備えを>

8月8日から10日にかけて、長崎県に最接近する台風6号。同じ大村市内でも、場所によって影響の受け方は様々です。決して油断をしないよう子どもたちにご指導ください。学校も可能な限りものを入れ込むなど対応をしました。